

# 苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 12 回 定例委員会
日時	平成27年10月23日 自 15時00分 至 15時45分
場所	市役所第2庁舎2階南会議室
出席委員	委員長 上原 毅 委員 佐藤 郁子 委員 佐藤 守 委員 植木 忠夫 委員 和野 幸夫
欠席委員	
会議録署名委員	佐藤 守 委員
会議録作成職員	総務企画課総務係主事 前田 亜矢子
事務局職員	教 育 部 長 松 浦 務 教 育 部 次 長 荒 物 屋 貢 一 教 育 部 主 幹 山 地 吉 明 総 務 企 画 課 長 釜 田 直 樹 学 校 教 育 課 長 斎 藤 貴 志 指 導 室 長 中 川 恵 介 総 務 企 画 課 副 主 幹 千 葉 暢 総 務 企 画 課 総 務 係 長 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 総 務 係 主 事 前 田 亜 矢 子
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（上原委員長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（佐藤守委員）
3 会議録の承認
（上原委員長） 第10回定例教育委員会（平成27年9月25日開催）及び第11回臨時教育委員会（平成27年10月13日開催）の会議録について、何かご質疑がございますか。
（一同「なし」の声）
－会議録どおり承認－
4 教育長の報告
（教育長） 本日は、啓明中学校、午後から東中学校の学校訪問をいただきありがとうございます。お気づきの点がありましたら、いつでも結構ですのでご指摘をいただきたいと思えます。
9月25日の会議以降の事業などについて報告をさせていただきます。
9月27日に、第50回小中学生発明工夫展、第45回理科展が開催されました。
市内の小・中学校21校から115点の応募があり、それぞれの作品には子供たちの夏休みの努力が見てとれるものばかりでありました。理科や科学に限らず、創意工夫することの楽しさや地道に観察・研究を続けることの大切さを学んでいただけたと思います。また、会場がミール展示館で少し狭かったのですが、理科展にはうってつけ

な会場だったと思います。

次に、10月3日に出光興産主催の「ミュージック・イン・ミュージアム」が市民会館で開催されております。美術博物館で開催しております特別展「花ひらく近代洋画の世界」とコラボレートしたコンサートであり、ゲストの十亀正司さんのニンジンでつくった笛の「キャロリネット」演奏など、とても楽しい演奏会でありました。多くの市民の皆様にも、美術と音楽を同時に楽しんでいただけたものと思います。

同じく、10月3日に教頭職、主幹教諭の昇任筆記試験が開催されております。本市からも教頭職7名の受験であり、管理職のなり手不足の今の時代に、大変嬉しく思います。それぞれ実力を十分発揮し、良い結果が得られることを期待しているところでもあります。

次に、議会関係であります。9月29日、30日に平成26年度の事業に対する決算審査特別委員会が開催されております。教育費に関しましては、3人の議員から6項目について質疑がありました。通告は5人、9項目でありました。決算の審議ですので、本来は今後の事業の計画や姿について質疑はないことになるのですが、今後の予算についても質疑がありました。不登校問題では、安否確認ができないケースはこれまでにないという点と、そのようなケースでは児童虐待の可能性が潜んでいるとの認識で対応していると答弁をしております。また、給食費収納率では、法的手続の行使の必要性があると答弁をしております。更に、学力向上推進事業では、市長が事業費の増額についてこれまでの学校の取組に成果は出ているとの認識を示し、次年度の予算要求が楽しみであると答弁をしております。

次に、臨時休業の件であります。9月の定例校長会で、今年は臨時休業も無く順調な天候で推移しているとお話をした矢先であります。10月2日、そして1週間後の10月8日も臨時休業になりました。両日とも前日からの暴風警報発表の見込みにより休業を判断したところですが、早め早めの決定により、その後の様々な対応がスムーズに進んだのではないかと思います。また、8日は非常に強い暴風でありました。学校関係の被害は、小学校11校で倒木30本、中学校8校で27本の被害でありま

した。東中学校は倒木により歩道をふさいでいる状況になり、翌朝の通学路確保のために夜の10時頃まで撤去作業を行っております。他にプレハブ小屋やひさしのトタンがはがれた校舎もあり、職員住宅の物置が倒壊したこともあります。被害は決して少なくありませんでした。また、校長会では、本格的な冬を迎えるにあたり、通学の安全確保はもとより、授業時数の確保などの準備も意識して取り組み始めるようにお話をしております。

10月15日に、第31回学校給食作文コンクール表彰式が開催されております。昨年より少なめの応募でありましたが、給食への感謝、仲間と楽しく食事をする姿などが書かれており、給食を提供する側として嬉しく思うと挨拶をしております。

10月20日に、勇払公民館開設50周年記念式典、記念公演会が開催され、委員長にも出席をいただきました。式典に続き、公演会では桂枝光さんと風間杜夫さんの落語で、体育館一杯にお越しの勇払の皆様は笑いの絶えない楽しく元気をもらった時間だったのではないのでしょうか。

今後の日程であります。11月3日には苫小牧市文化賞・文化奨励賞の表彰式、11月4日には苫教研研究大会、11月7日には苫小牧市立沼ノ端中学校の開校50周年記念式典が予定をされております。何かとお忙しい時期ではありますが、よろしくお願いたします。

私からは以上であります。

(上原委員長) ありがとうございます。ただいまの報告について、何かご質問等ございますか。

(一同「なし」の声)

## 5 議 案

第1号 特別支援学級の通学区域の変更について

(学校教育課長) -特別支援学級の通学区域の変更について説明-

(上原委員長) 質疑に付します。何かございませんか。

(佐藤郁子委員) 1点だけ、下の方の※印のところなのですが、改正後の「対象生徒」が「対象児童」になっています。確認なのですが、「対象生徒」ではなく「対象児童」でよろしいですか。

(学校教育課長) 申し訳ないですが、敢えて変えたのか確認できていなかったのので、改めて確認させていただきます。

(佐藤郁子委員) 中学校であれば「生徒」だと思ったものですから。よろしく願いいたします。

(学校教育課長) そうですね。病虚弱学級について、「児童」、「生徒」と分けている理由がちょっとわからないですね。もしかしたら、「児童・生徒」で良いのかもしれませんので、調べてみます。

(佐藤郁子委員) よろしく願いいたします。

(上原委員長) では、後ほどということですね。他にございますか。

(教育長) 対象を「児童・生徒」と書けばいいのではないですか。

(学校教育課長) いや、これは中学校のことだけを言っているのので、やっぱり生徒で間違いないと思います。「児童」と書いておりますが、「生徒」です。

(上原委員長) では、「生徒」ということでよろしいですね。他にないですか。それでは、他に質疑がないようですので、ただいまの点も含めて原案どおり決定することよろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

-原案どおり決定-

第2号 教育委員会職員の処分について（内申）

第3号 教育委員会職員の人事異動に係る協議について

（上原委員長） 議案第2号及び第3号につきましては人事案件等でございますので、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（一同「はい」の声）

（上原委員長） それでは、議案第2号及び第3号は秘密会とすることに決定いたしました。関係者以外の方は退席をお願いいたします。

（上原委員長） それでは秘密会を解かさせていただいて、委員会を再開いたします。秘密会におきまして決定のとおり、議案第2号及び第3号については、原案どおり決定いたしました。

## 6 協 議

（上原委員長） 何か協議事項をお持ちの方はいらっしゃいますか。

（一同「なし」の声）

7 その他

(上原委員長) その他、何かお持ちの方はいらっしゃいますか。

(一同「なし」の声)

8 委員会閉会の宣言 (上原委員長)・・・15時45分